

[緊急開催！]

赤平に医師・看護師を！

市立赤平病院リクルート大使が東京でアイディア募集します

「第一回東京サポーターズ会議」

赤平の患者さんが北の大地からあなたの力を待っています！

主 催：NPO 学習学協会

協 賛：ラーのろじー株式会社

開催日時：2008年3月8日（土）17:00～18:00

場 所：ラーのろじー セミナールーム

病院は医師・看護師がいなければ成り立ちません。いま、全国的に医師や看護師が不足しています。このようななか、北海道赤平市の市立赤平総合病院は莫大な赤字を抱え、赤平市を財政破綻の危機に追いかけています。病院の存続が危ぶまれますが、赤平市民の生活に欠かせないとして赤平市は病院存続を決定しました。しかし存続に必要なのは、まず医師・看護師の確保です。

今回、市立赤平総合病院の「リクルート大使」の委嘱を受けた須磨展子氏からその現状を聞き、病院存続のアイディアを考えます。

● 赤平市の現状

北海道赤平市は平成20年度決算で夕張市に次ぐ財政再生団体へ転落の危機に瀕しています。来年度から財政の判断基準が変わり、病院会計も含めた連結実質赤字の比率で判断されることとなりました。市立赤平総合病院は本年度すでに26億の赤字を抱える病院です。このためこのままでは来年度決算で財政再生団体となる見込みが濃厚です。

市立赤平総合病院は本年1月、医師・看護師不足の解消に向け「医師・看護師確保対策委員会（委員長 渡部公祥委員長）」を設置しました。現在医師・看護師確保に向けた活動は全国的に争奪戦の様を呈しているといえます。この厳しい獲得競争の中、状況を打破すべく「医師・看護師確保対策委員会」を立ち上げました。

● リクルート大使とは

「リクルート大使」とは「医師・看護師確保対策委員会」が作った制度で、全国にネットワークを持つ人が委嘱を受け医師・看護師確保の活動をするものです。その第1号として、2月16日にWin Coach代表の須磨展子氏が委嘱を受けました。全国でもこのような制度は赤平市が初の試みです。

● 須磨展子氏 プロフィール

1985年 北海道大学医療短期大学部卒、臨床検査技師の資格を取得。

同年、日本赤十字社血漿分画センター（北海道千歳市）入社、17年間勤務。

2002年 臨床検査機器・試薬メーカーのロシュ・ダイアグノスティックス（株）

入社、人事部門にて教育研修に携わる。

2005年 Win Coachを設立、企業、行政組織において全国で研修を実施。



- 3月8日「第一回東京サポートーズ会議」

全国で活躍する講師を集め、リクルート大使が赤平市、病院の現状を説明。そのうえでディスカッションをし、医師・看護師確保に向けたアイディアを考えます。北海道の小さな町の病院存続に向け、知恵を絞ります。

- ・医師・看護師の募集のよい方法は？
- ・就職可能な方を紹介してもらうには？
- ・まずは赤平市を見に来てもらうには？
- ・寄付を募るには？

等々についてディスカッションの予定です。

- 連絡先

・「リクルート大使」須磨展子（スマノブコ）: <mailto:summa@win-coach.com>

・市立赤平総合病院「医師・看護師確保対策委員会」

渡部公祥（ワタベコウショウ）委員長（副院長）

〒079-1136 北海道赤平市本町3丁目2番地

TEL 0125-32-3211 / FAX 0125-32-1141

NPO 法人 学習学協会

教育学を超える「学習学」の研究および普及を目的とした特定非営利活動法人（2001年東京都認証）。最近は、「モンスター・ペアレント対策ワークショップ」や「企業の強みを引き出す組織開発シンポジウム」など、人間と社会の可能性を開くさまざまな事業を展開している。

（代表理事：本間正人氏）

<http://www.learnology.org>

らーのろじー・セミナールーム

〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目23番13号 田村ビル10階

【地図】<http://www.mapion.co.jp/c/f?uc=4&ino=BA716576&grp=mapionlight1>

【道順】東京メトロ丸ノ内線、都営大江戸線「本郷三丁目」駅 徒歩4分

本郷三丁目交差点から本郷通りを「本郷交番」「マクドナルド」のほうへ進む。

田村ビル1階は「文光堂書店」、地下は居酒屋「チムニー」です。

対面は「角川本郷ビル」です。

ぜひ3月8日（土）17:00からの会議にお越しください！よろしくお願い申し上げます。